

行事食より ～ぼたもちの日～

3月19日（木）の昼食は「ぼたもち」でした。翌日3月20日は春分の日。ぼたもちの小豆色「赤」には魔よけの力があり、災難から身を守ると言われています。また昔は貴重だった砂糖を入れた甘いぼたもちを、ご先祖様にお供えし感謝の気持ちを表す日として春分の日にはぼたもちが食べられてきました。



きな粉・あんこ・ゴマの3つの味がありましたが、「私は、全部の味をちょっとずつ食べるの。」という方や、「ご褒美のあんこは、一番最後に食べるんや！食べたいけど、まだ我慢我慢。」という方もおられました。皆さまそれぞれの食べ方を楽しんで堪能されていました。

